



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 エステー株式会社
 コード番号 4951 URL <http://www.st-c.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 鈴木 貴子
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 (氏名) 嶋田 洋秀
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3367-6314

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	35,663	△3.1	1,689	△13.2	1,161	△4.9	947	66.5
25年3月期第3四半期	36,786	3.2	1,947	19.0	1,221	45.4	569	139.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,078百万円 (57.8%) 25年3月期第3四半期 683百万円 (132.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	43.65	43.65
25年3月期第3四半期	26.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	33,656	20,837	60.2	932.51
25年3月期	30,076	20,213	65.4	905.84

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 20,248百万円 25年3月期 19,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
26年3月期	—	11.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	△0.9	1,250	△30.5	500	△56.2	700	23.9	32.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 連結業績予想の修正につきましては、本日(平成26年2月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	23,000,000 株	25年3月期	23,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	1,285,856 株	25年3月期	1,284,057 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	21,715,580 株	25年3月期3Q	21,717,924 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策を背景に円安・株高などが進み、輸出関連企業や個人消費が持ち直す傾向など緩やかに回復の兆しがみえてまいりました。一方、米国経済は緩やかな回復基調にあるものの、欧州や新興国経済の先行きなど不安定な海外経済の下振れにより、国内景気を下押しする不安も拭えない状況にあります。

こうした状況の中、当社グループは「3G (Growth・Global・Group) の実現」をテーマに掲げ、高収益体制の確立、経営改革活動STR (エステー・リフォーメーション) の全社展開に取り組んでまいりましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は、356億63百万円 (前年同期比3.1%減) となりました。

利益面では、引き続き製造コストや販売費及び一般管理費の削減に取り組みました他、一部の関連会社の業績も回復しましたが、売上が伸び悩んだこともあり、営業利益16億89百万円 (同13.2%減)、経常利益11億61百万円 (同4.9%減) となりました。しかしながら、投資有価証券売却益を計上したことなどにより、四半期純利益9億47百万円 (同66.5%増) となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

『防虫・衛生関連事業』の売上高は、149億1百万円 (同5.0%減) となりました。

衣類ケア (防虫剤) 部門は、秋の衣替えでは「かおりムシューダ1年用」を中心に伸ばしました他、「ムシューダ」も着実に売上を伸ばし、前年同期比で増収となりました。

ハンドケア (手袋) 部門は、海外市場を中心とした中厚ビニール手袋や業務用ニトリルゴム手袋等の売上が伸ばしたことから、前年同期比で増収となりました。

サーモケア (カイロ) 部門は、昨冬の寒波の影響により、シーズン終了後の返品が増加しました他、前年に比べ気候が温暖であった結果、前年同期比で減収となりました。

『家庭環境関連事業』の売上高は、207億62百万円 (同1.6%減) となりました。

エアケア (消臭芳香剤) 部門は、「お部屋の消臭力」や「トイレの消臭カスプレー」、消臭力ブランドの新製品を中心に売上が伸ばしましたが、その他の製品の売上が低迷し、前年同期比で減収となりました。

湿気ケア (除湿剤) 部門は、低価格競争が激化する中「ドライペットスキット」等の売上は低迷しましたが、当期より連結対象となった海外子会社の影響などにより、前年同期比で増収となりました。

ホームケア (その他) 部門は、お米の虫よけ「米唐番」や新製品「クリアフォレスト クルマ エアコンルーバー用」等の売上が伸ばしたことから、前年同期比で増収となりました。

各カテゴリー別の売上高は以下のとおりであります。

カテゴリー	売上高	前年同期比
衣類ケア (防虫剤)	6,730百万円	1.6%増
ハンドケア (手袋)	3,230百万円	3.7%増
サーモケア (カイロ)	4,940百万円	16.8%減
エアケア (消臭芳香剤)	16,107百万円	2.5%減
湿気ケア (除湿剤)	1,998百万円	2.6%増
ホームケア (その他)	2,656百万円	0.7%増

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して35億80百万円増加し、336億56百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加15億85百万円、受取手形及び売掛金の増加11億14百万円、商品及び製品の増加2億95百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して29億56百万円増加し、128億19百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少12億96百万円、未払金の減少2億87百万円、電子記録債務の増加46億45百万円であります。なお、第2四半期連結会計期間にて、支払手形及び買掛金と未払金の支払方法を電子記録債務へ変更しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して6億23百万円増加し、208億37百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加5億18百万円、為替換算調整勘定の増加73百万円であります。以上の結果、自己資本は202億48百万円、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して5.2ポイント減少し、60.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、売上高は主にカイロ等の売上が伸び悩んでいることにより予想数値を下回る見込みです。

また、資材価格が高騰する中でコストダウンに努めた結果、売上総利益率が改善しましたが、販管費の削減が想定より進まなかった他、持分法投資損益が当初予想を下回ったことにより、営業利益、経常利益が予想数値を下回る見込みです。

なお、当期純利益に関しては、投資有価証券の売却益を計上したこと等により予想数値を上回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成26年2月12日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
記載すべき重要な事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,692,561	6,277,572
受取手形及び売掛金	4,791,675	5,906,204
有価証券	85,300	80,620
商品及び製品	4,631,571	4,927,368
仕掛品	164,707	241,870
原材料及び貯蔵品	395,689	604,234
繰延税金資産	362,581	427,654
その他	422,963	673,061
貸倒引当金	△14,505	△17,301
流動資産合計	15,532,544	19,121,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,899,786	2,822,928
機械装置及び運搬具(純額)	881,189	921,410
工具、器具及び備品(純額)	316,755	258,847
土地	3,253,627	3,282,161
リース資産(純額)	82,371	111,908
建設仮勘定	90,354	40,680
有形固定資産合計	7,524,084	7,437,937
無形固定資産	166,650	190,395
投資その他の資産		
投資有価証券	5,203,691	5,260,024
長期貸付金	49,414	40,537
繰延税金資産	132,471	154,523
その他	1,467,550	1,452,123
投資その他の資産合計	6,853,127	6,907,209
固定資産合計	14,543,862	14,535,542
資産合計	30,076,407	33,656,827

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,625,961	3,329,821
電子記録債務	—	4,645,410
リース債務	32,287	39,557
短期借入金	—	18,660
未払金	2,383,385	2,095,939
未払費用	506,359	311,348
未払法人税等	283,127	144,667
未払消費税等	48,857	80,068
返品調整引当金	106,200	69,000
営業外電子記録債務	—	58,474
その他	71,617	144,169
流動負債合計	8,057,797	10,937,118
固定負債		
リース債務	80,333	98,429
再評価に係る繰延税金負債	321,237	321,237
退職給付引当金	1,265,789	1,310,916
役員退職慰労引当金	137,833	150,458
その他	—	1,321
固定負債合計	1,805,194	1,882,363
負債合計	9,862,991	12,819,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,065,500	7,065,500
資本剰余金	7,067,815	7,067,815
利益剰余金	7,661,721	8,180,427
自己株式	△1,786,894	△1,788,679
株主資本合計	20,008,142	20,525,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	647,765	634,547
土地再評価差額金	△524,169	△524,169
為替換算調整勘定	△460,618	△386,792
その他の包括利益累計額合計	△337,022	△276,414
新株予約権	108,518	94,935
少数株主持分	433,777	493,762
純資産合計	20,213,416	20,837,345
負債純資産合計	30,076,407	33,656,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	36,786,048	35,663,611
売上原価	21,452,909	20,606,835
売上総利益	15,333,139	15,056,775
返品調整引当金戻入差額	38,500	37,200
差引売上総利益	15,371,639	15,093,975
販売費及び一般管理費	13,423,797	13,404,156
営業利益	1,947,841	1,689,819
営業外収益		
受取利息	6,106	7,426
受取配当金	34,673	38,229
仕入割引	147,173	134,017
受取手数料	2,906	2,802
その他	83,266	78,267
営業外収益合計	274,125	260,743
営業外費用		
支払利息	171	902
売上割引	653,934	639,006
持分法による投資損失	312,110	93,930
その他	33,894	54,902
営業外費用合計	1,000,111	788,742
経常利益	1,221,855	1,161,820
特別利益		
固定資産売却益	4,585	523
投資有価証券売却益	—	214,105
新株予約権戻入益	—	21,900
特別利益合計	4,585	236,529
特別損失		
固定資産除売却損	33,219	25,226
投資有価証券売却損	6,270	—
投資有価証券評価損	60,273	4,876
関係会社株式評価損	—	30,634
特別損失合計	99,762	60,737
税金等調整前四半期純利益	1,126,678	1,337,611
法人税、住民税及び事業税	414,569	433,372
法人税等調整額	107,295	△64,858
法人税等合計	521,864	368,514
少数株主損益調整前四半期純利益	604,813	969,097
少数株主利益	35,634	21,165
四半期純利益	569,179	947,932

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	604,813	969,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,421	△29,141
為替換算調整勘定	14,677	110,975
持分法適用会社に対する持分相当額	26,274	27,315
その他の包括利益合計	78,373	109,149
四半期包括利益	683,186	1,078,247
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	641,378	1,008,540
少数株主に係る四半期包括利益	41,808	69,706

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計(千円)
	防虫・衛生関連事業 (千円)	家庭環境関連事業 (千円)	
売上高			
外部顧客に対する売上高	15,678,616	21,107,432	36,786,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	15,678,616	21,107,432	36,786,048
セグメント利益	699,960	1,247,880	1,947,841

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計(千円)
	防虫・衛生関連事業 (千円)	家庭環境関連事業 (千円)	
売上高			
外部顧客に対する売上高	14,901,243	20,762,368	35,663,611
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,901,243	20,762,368	35,663,611
セグメント利益	483,977	1,205,842	1,689,819

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

持分法適用関連会社株式の譲渡

当社は、平成26年1月20日開催の執行役員会において、当社の持分法適用関連会社であるフマキラー株式会社が実施する自己株式の公開買付けに応募することを決議し、平成26年1月30日付で保有する株式の一部を譲渡いたしました。これにより、フマキラー株式会社は当社の持分法適用関連会社より除外されることとなりました。

1. 株式譲渡の理由

フマキラー株式会社は、殺虫剤・家庭用品・園芸用品・業務用品等の製造販売事業及び輸出入事業を主な事業の内容として展開しており、当社は平成22年5月に同社を持分法適用関連会社として以来、双方の事業拡大に向け協力関係にあります。この公開買付けへの応募が、当社の資本政策の一環として適切と判断したためであります。

2. 株式譲渡先

フマキラー株式会社

3. 株式譲渡日

平成26年1月30日（決済予定日 平成26年2月25日）

4. 譲渡株式数、譲渡価額、譲渡損益及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 譲渡前の所有株式数	8,437,000株（発行済株式総数の25.58%）
(2) 譲渡株式数	4,980,000株
(3) 譲渡価額	1,508百万円
(4) 譲渡損益への影響	軽微であります。
(5) 譲渡後の所有株式数	3,457,000株（発行済株式総数の10.48%）

以 上